

大飯発電所4号機の定期検査開始

2026年3月2日
関西電力株式会社

大飯発電所4号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力118万キロワット、定格熱出力342万3千キロワット）において、2026年3月4日から6月下旬の予定で第21回定期検査を実施します。

定期事業者検査を実施する主な設備は、次のとおりです。

原子炉本体
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設
原子炉冷却系統施設
計測制御系統施設
放射性廃棄物の廃棄施設
放射線管理施設
原子炉格納施設
その他発電用原子炉の附属施設

以上

(添付資料) 大飯発電所4号機 第21回定期検査の概要
(別紙) 大飯発電所4号機 第21回定期検査の作業工程

大飯発電所4号機 第21回定期検査の概要

1. 主要工事

今回の定期検査では、大型機器や1次系配管等の取替えおよび増改造工事はありません。

2. 2次系配管の保全対策

(図-1参照)

当社の定めた「2次系配管肉厚の管理指針」に基づき、2次系配管の146箇所（主要点検部位：138箇所、その他部位：8箇所）について超音波検査（肉厚測定）を実施します。

また、過去の点検において減肉傾向が確認された部位1箇所、配管取替え時の作業性を勘案した部位8箇所、および今後の保守性を考慮した部位3箇所の合計12箇所を耐食性に優れたステンレス鋼の配管に取り替えます。

3. 蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査

蒸気発生器4台（A～D）のうち、A、C－蒸気発生器伝熱管全数[※]について渦流探傷検査を実施する予定です。

※A、C：各3，382本、計：6，764本

4. 燃料集合体の取替計画

燃料集合体全数193体のうち81体（うち、36体は新燃料集合体）を取り替える予定です。

5. 今後の予定

原子炉起動、臨界：2026年5月下旬

調整運転開始：2026年5月下旬

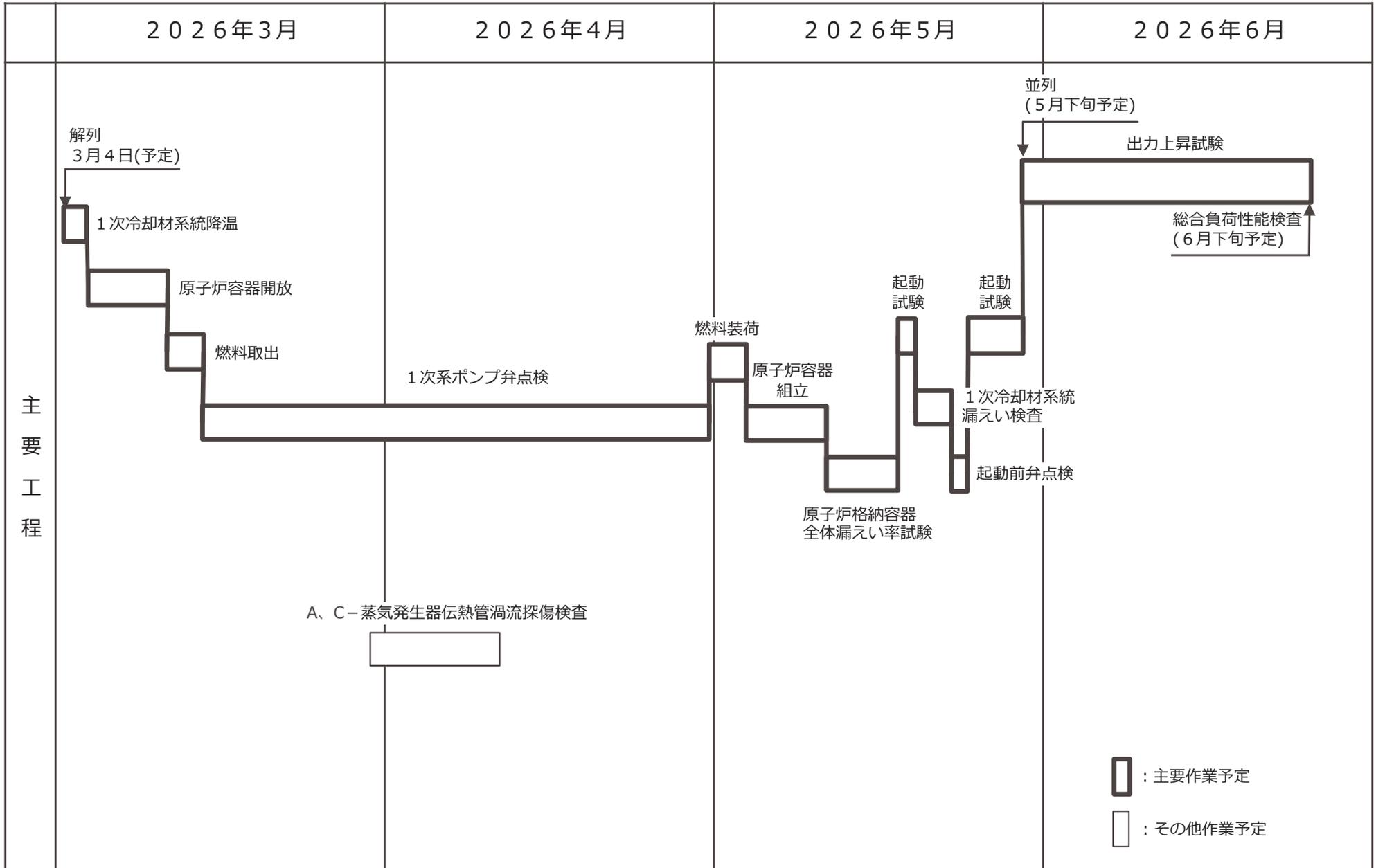
本格運転再開：2026年6月下旬

以上

大飯発電所4号機 第21回定期検査の作業工程

別紙

2026年3月4日から以下の作業工程で実施します。



: 主要作業予定
 : その他作業予定

図-1 2次系配管の保全対策

点検概要

今定期検査において、合計146箇所について超音波検査（肉厚測定）を実施します。

○ 2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査（肉厚測定）

	「2次系配管肉厚の管理指針」 の点検対象部位	今回点検実施部位
		超音波検査（肉厚測定）
主要点検部位	1, 370	138
その他部位	1, 313	8
合計	2, 683	146

交換概要

今定期検査において、合計12箇所について配管の取替えを実施します。

交換理由	交換前	交換後	箇所	計
過去の点検で減肉傾向が確認されているため 計画的に取り替える箇所	炭素鋼	ステンレス鋼	1	1
配管取り替え時の作業性を勘案して取り替える箇所	炭素鋼	ステンレス鋼	8	8
今後の保守性を考慮して取り替える箇所	炭素鋼	ステンレス鋼	3	3

[合計 12箇所]

<系統別概要図>

